

1. 件名：日本原子力研究開発機構新型転換炉原型炉ふげんの原子力事業者防災訓練報告について

2. 日時：令和5年12月25日 15:30～17:20

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官、嶋崎防災専門官、蔦澤専門職、武長専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

新型転換炉原型炉ふげん 安全・品質保証部 次長、他7名

5. 要旨

日本原子力研究開発機構（以下、「機構」という。）から、令和5年10月17日に実施した機構新型転換炉原型炉ふげん原子力事業者防災訓練について、配布資料に基づき、防災訓練実施結果報告の概要等の説明があった。原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・ 誤った情報の訂正について、事実関係を確認し、リエゾンから即座に訂正できるようにする等の対策を見直すこと
 - ・ 第2部訓練において、原災法10条事象確認・15条事象認定会議を他の事業所の訓練において検証するのであればその旨を記載すること
 - ・ 重要度が高い課題の抽出プロセスを示すこと
- 機構から、本日の面談を踏まえて防災訓練実施結果報告書を精査し、取りまとめた後に提出するとの説明があった。

6. その他

配布資料

資料1：防災訓練の結果の概要（総合防災訓練）（案）

（日本原子力研究開発機構新型転換炉原型炉ふげん）